

公益活動報告書（市民活動実績報告書）（令和5年度分）

（宛先）岡崎市長

令和6年4月29日

団体名 千万町・木下ふるさとづくり委員会

代表者 荻野 嘉美

構成員 37人 （※令和6年4月1日時点の構成員数）

団体の目的：団体の会則・規約に定められた団体の目的を記入してください。

「千万町楽校」（旧千万町小学校跡地）を拠点として、山里の宝を活かした千万町町及び木下町のふるさとづくり事業の企画立案、運営を行う。

私達の団体が掲げる目的を実現した活動を、以下の項目に従って報告します。

なお、記載内容を一般に公開することに同意します。

活動日 又は期間	場 所	受益者※		活 動 内 容	効 果	分類 ※
		会員以外	会員			
5月21日	千万町楽校	約 100 人	15 人	山の小さな音楽会の実施 千万町 zmj マリンバアンサンブル	4年ぶりの先頭の山の小さな音楽会を実施することで、地域の人や多くの人に音楽を楽しんでもらえた。	③
8月20日	千万町楽校	約 120 人	20人	夏の体験イベント(ニジマスつかみとBBQ体験)	千万町楽校夏の体験として、小川でのニジマスつかみとさばいて焼いて食べる体験、バーベキューなど山里らしい自然体験を経験してもらうことができた。	③
10月14日 ~22日	千万町楽校	約 800 人	20人	山里アートin千万町楽校	額田在住工場の作家14人による作品展とアート体験、食の体験を通じて、ふるさとづくりに関心をもってもらえた。	③
12日3日	千万町楽校	約80 人	20人	冬の体験イベント(お正月飾り作りと餅つき体験)	お正月飾り作りと餅つき体験を通して山里らしい自然体験を経験してもらうことができた。	③
2月3日~ 3月3日	千万町楽校	約 380 人	10人	山里フォト、山里俳句コンテスト作品展、ひな人形展の実施	山里のお宝を写真や俳句で多くの方に表現した応募作品展と地元のひな人形展を実施することで山里の良さを一層感じていただけた。	③
3月24 日	千万町ミツマタ群生地と千万町欄田	約30 人	10 人	ミツマタの里・千万町欄田ウォーキング	千万町楽校からミツマタ群生地と千万町欄田をめぐる健康ウォーキングを実施して山里の良さを感じていただけた。	③

新型コロナウイルス感染拡大防止のため（新型コロナウイルスの影響により）公益活動が全く実施できなかった。（該当する場合)

※受益者 団体が提供したサービスを受けた人

※分類 ①=人を助ける活動 ②=活動の担い手を育てる活動 ③=人々を啓発し、団体の目的を広める活動

☆活動についてチラシ、報告・記録などがありましたらあわせてご提出をお願いします。

■ 2 前項1に基づき、活動の公益性を自己評価し、付随する質問にお答えください。

①公益性の度合いを自己評価してください（数字に○をつけてください）

高い ← 5 (4) 3 2 1 → 低い

②上記の評価をした理由をお書きください

新型コロナの影響もあり、交流活動できなかったイベントが再開でき、4年ぶりに再開できた事業が多かった。地域住民と都市住民との山里らしい体験と交流活動ふるさとづくり活動を前に進めることができたから。